

いろいろな IRONNA 発

IRONNAは、産経新聞と複数の出版社が提携し、雑誌記事や評論家らの論考、著名プロガーの記事などを集めた本格派オピニオンサイトで

す。各媒体の名物編集長らが参加し、タブーを恐れない鋭い視点の特集テーマを日替わりで掲載。ぜひ、「いろいろな」で検索してください。

北方領土

今年、戦後70年の節目の年だ。年内に北方領土解決の道筋をつけなくてはならない。

北方領土で一つの島も日本に帰ってこないというところに、私はつくづく「政治がない」と思います。これには、マスコミの皆さんが勉強不足だった責任もあるのではないのでしょうか。

「四島一括返還」という言葉はありません。いまだに政治家でもマスコミでもそういう人がいますが、確かにソ連時代にはその上に「即時」とまでつけていた。なぜなら、ソ連自身が「領土問題はない」と言っていたからです。だから、日本は強く出たのです。しかし、平成3年、ソ連は自由と民主のロシアに変わり、日本が段階的な解決論に方針転換しました。つまり、四島の帰属が認められれば返還時期は差があってもいいと。そのことも勉強しないで、一鈴木宗男は2島先行返還だ」とか言われました。

空白の日露関係10年

少なくとも、私がいなくなつてから島は離れてしまいましたが。特に小泉純一郎政権です。小泉さんは日露関係について過去の経緯も知らない。当時の田中真紀子外相はもっと知らない。その結果、空白

昭和20年8月、ソ連は日本軍の武装解除後に北方領土へ軍事侵攻した。日本人島民は追い出され、戦後70年たった今も「四島返還」はかなわないでいる。武力によって奪われた島をいかに取り戻すか。政権基盤の強い今だからこそ、外交の駆け引きを熟知し、解決の道筋をつけなければならない。

戦後70年、首相のリーダーシップで解決を

ロシアのプーチン大統領（右）と会談する森喜朗首相
＝2001年3月25日（タス＝共同）



の日露関係10年になったわけ
です。

私は、森喜朗総理時代の13年3月25日、イルクーツクでの森・プーチン会談、あのときが一番、島が近づいたときだと思っています。しかし、小泉政権になって、逆に島は離れていってしまった。そして、今、安倍晋三首相が解決へ意欲を見せていて、これに期待するしかないと思っています。

交渉を前進させるためにはどうすればいいか。やはり、国家主権にかかわる問題はトップの判断しかありません。プーチン大統領は8割を超えて世論支持があります。あとは日本です。安倍首相のやる気とプーチン大統領の力を生

かすしかないと思っています。

やはり、物事には順番があります。先に四島を返せと言ったら話し合いになりません。プーチン大統領もラブロフ外相も、1956年の日ソ共同宣言は日本の国会も批准し、ソ連の最高会議も認められた法的拘束力のある約束で、同時に平和条約がなくても日本に返すと公言しています。ロシアの最高首脳がそう言っているわけですから、日本はこれに乗るべきです。

外交は積み重ね

まず2つ返してもらおう。残り2島については、日本に帰属するかロシアに帰属するかを話し合う。これが現実的な

おむね 鈴木 宗男氏



元衆院議員。昭和23年、北海道生まれ。拓殖大在学中から中川一郎氏の秘書を務める。第2次橋本内閣で国務大臣北海道・沖縄開発庁長官、小淵内閣で内閣官房副長官を務める。平成17年8月、新党大地を結成し、現在は代表として政治・講演活動を行っている。著書に『外交の大問題』（小学館）など。

判断だと思っています。要は、安倍首相がどういうカードを切るにかかっていると思います。

そのためには日本が、ウクライナ問題で欧米の考えに乗る必要はないのです。停戦合意ができた以上、もうロシアの経済制裁などしないと日本が言うべきです。6月のG7首脳会議でも、本来、日本が経済制裁をやめようと口火を切るべきでした。

安倍首相は「ロシアとの交渉を進展させるためには、政府と国民とが一丸となって取り組むことが重要だ」と述べていますが、領土問題はお互いにギリギリのところまで決断を下さなければ解決できません。その「ギリギリ」を理解した上で、交渉を見守ることが大切です。そうして、初めて政府と国民は一丸となって北方領土問題に取り組むことができるのです。

外交は積み重ねであり、相手があります。日本の主張だけが通り、ロシアの主張は通らない、これでは外交ではありません。外交はお互いの名譽と尊厳がかかっています。国益の観点に立ち、お互い良かったと言える外交が、良い外交だと私は考えます。

安倍首相は、父上であった安倍晋太郎先生が政治家として、最後まで日ソ関係をダイナミックに進展させたいという、まさに体を張った情熱を一番そばで見てきたと思います。

ぜひとも、その安倍晋太郎先生の思いを安倍首相には、実現してほしいと願っています。